



「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」

活動報告 (平成25年度 N0.2)



1. エネルギー施設見学会

～第1弾 (行程)～

10月23日(水) 会員36名参加

(見学) 国宝 瑞龍寺 → (昼食) レストラン「トロイカ」 → (見学) 北陸電力「志賀原子力発電所」

～第2弾 (行程)～

平成26年3月15日(土) 会員35名参加

(昼食) かき料理能登中島「かきの里 なかじま亭」 → (見学) 北陸電力「志賀原子力発電所」
→ (見学) 北陸電力「志賀太陽光発電所」 日本海発電「福浦風力発電所」

★★北陸電力(株)志賀原子力発電所見学★★

発電所の概要と志賀原子力発電所で実施している津波に対する安全強化策、敷地内シームの追加調査について説明を受けました。

その後、バスで発電所構内を周りながら、防潮堤や非常用電源車、注水手段など「安全強化策」の取組み状況を確認しました。また、平成25年9月末に運用を開始した「緊急時対策棟」に入り、緊急時の体制や緊急時対策室に設置されているTV会議システムの説明を受けました。



志賀原子力発電所 久田部長からの概要説明 (3/15)



志賀原子力発電所 緊急時対策室の見学 (10/23)



「国宝 瑞龍寺」
を見学 (10/23)



志賀太陽発電所・福浦風力発電所の見学 (3/15)



10/23

昼食を頂きながら意見交換



3/15

★★VOICE★★ ～施設見学会に参加された方の声～

- 初めて参加したが感動の連続。本当にありがとうございました。
- 何事にも安全対策を考えてある点には感心した。事実を知らずに不安ばかり思っていたが、実際見学し、説明を聞くことで不安はかなり解決されたので参加して良かった。
- 安全面が担保されれば原発は、供給の安定性、経済性の面で必要だと思う。
- 3.11 震災の怖さを知り、原発により関心を持つようになった。今回の見学会はとても有意義だったが、“安全性”についてはまだ不安がある。

2. わいわいトークサロン

11月24日(日)開催/会員37名参加
in オークスカナルパーク富山ホテル

★★第一部 環境にやさしい生活を考えよう★★

富山市在住の整理収納アドバイザー 浮田美紀子さんに「エコですっきり! Happy 収納教室」と題して講演していただきました。浮田さんは「整理には『どんな暮らしをしたいか』といった目的を持って行うことが大切。『今の自分に必要なものなのか』に比重を置くと整理が進み、整理することで、時間・経済的・精神的な効果(ゆとり)が生まれる。」など、整理収納の必要性についてわかりやすくお話しされました。



★★ちょっとカルチャー★★



富山市で書道教室、デンザイ書道教室を開いている書家の古川桃汀さんを講師に、カラー筆ペンと水ペンを使って、「筆ロゴアート」を体験しました。参加者は多色揃えられた筆ペンで、綺麗な文字アートに挑戦しました。

★★第二部 エネルギー・環境講座&テーブルトーク「未来へ贈る言葉」★★

北陸電力(株)富山支店総務部総務地域チームの光地課長が「エネルギーの現状と問題」と題し、エネルギーの変遷、限りあるエネルギー資源、それぞれの発電方法のメリットと課題など講義をされました。その後、6つのグループに分かれ「エネルギーの現状について」・「将来(10年後)のエネルギーはどうあるべきか」について意見交換を行い、今回のテーブルトークのテーマである「~未来へ贈る言葉~」を各グループが発表しました。「限りある資源を大切にし、親の背中を見てエネルギーの大切さを理解し実行してほしい」などのメッセージが発表されました。



★★VOICE★★ ~わいわいトークサロンに参加された方の声~

- 今までエネルギーについて考えたことがなかった。今回初めて参加し、エネルギーの現状を知り、しっかり考えなくてはならない大切な問題だと実感した。
- 浮田先生の講演は明るく楽しく聞けた。講演内容は、単なる整理するお話だけでなく、生き方を考えさせられるお話もされ、とても参考になった。
- テーブルトークでは初めてお会いした方が多かったが、前から知人だったように話し合いができ、輪が広がったようで良かった。
- 筆ロゴアートは初めて体験したが、遊び心で無心になれて楽しかった。

☆発行元・お問い合わせ先☆

「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」

(事務局) 北陸電力株式会社 富山支店総務部総務地域チーム

〒930-0858 富山市牛島町 13-15

(TEL)076-405-1251 (FAX) 076-405-1252

(ホームページ) <http://www.toyama-enenokai.jp>

